

平成19年度 事務事業評価表	担当	教育委員会 生涯学習課	内線等	3405
事務事業名	社会教育団体育成事業		事業コード	1. 一般事務事業(ソト事業)
根拠法令等	蒲郡市PTA連絡協議会会則		Dその他	

総合計画での位置付け

基本目標	4. 豊かな心と創造性を育むまちづくり	施策名	生涯学習
------	---------------------	-----	------

事務事業の内容

対象(受益者)	蒲郡市PTA連絡協議会に
手 段	補助金を支給し、
想定する成果	児童・生徒の健全育成を図り、蒲郡市の教育振興に寄与する。

事業の概要

項 目	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度計画
市PTA連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>市P連総会</li> <li>三河P、県P連総会</li> <li>PTA新聞づくり講習会</li> <li>蒲郡父母と教師の会</li> <li>市小中学校P研究発表会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市P連総会</li> <li>三河P、県P連総会</li> <li>PTA新聞づくり講習会</li> <li>市P連会長、女性部長情報交換会</li> <li>蒲郡父母と教師の会</li> <li>市小中学校P研究発表会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市P連総会</li> <li>三河P、県P連総会</li> <li>PTA新聞づくり講習会</li> <li>市P連会長、女性部長情報交換会</li> <li>蒲郡父母と教師の会</li> <li>県P情報交換事業</li> <li>市小中学校P研究発表会</li> </ul>
会員数	6,051人	6,096人	6,092人
事業費	1,096千円	1,015千円	1,292千円
補助金額	300千円	250千円	250千円

成果指標

成果指標名	事業参加の割合	補助の割合
成果指標の説明	出席者延べ人数 / (会員数 × 事業回数) × 100	補助金 / 事業費 × 100

事業の進捗状況 ( 一般 会計 ) (単位：千円)

		平成18年度決算(実績)				平成19年度決算(実績)				平成20年度予算(計画)			
成果指標		98.00%				98.00%							
成果指標		27.30%				24.60%							
事業費	事業費	300				250				250			
	人件費	3,892				3,905				1,203			
	(人数)	正規	0.5	非常勤		正規	0.5	非常勤		正規		非常勤	0.5
	合計	4,192				4,155				1,453			
財源内訳	国												
	県												
	市債												
	その他												
	一般財源	4,192				4,155				1,453			

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明(問題点)
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	2	2	2	2	各校の単位PTAを統括する組織であり、三河、愛知県レベルでの連携事業を進め、円滑な情報交換をおこなっている。
経済効率性	2	2	2	2	各単位PTAの負担金と市の補助金だけで運営している。予算に対する成果と波及効果は高く評価したい。
事務効率性	2	2	2	2	日常的な事務処理のほとんどを市職員で対応している。各学校との事務連携、情報伝達の効率性などに課題がある。
必要性	2	2	2	2	
小計	8	8	8	8	
施策への貢献度	2	-	2	-	
合計	10	8	10	8	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	B	B	市PTA連絡協議会、各単位PTAの役員レベルでは事業参加率が高いが、事業内容、課題などが各PTAの末端一人ひとりにまで広く浸透しているかが課題である。
------	---	---	---	---	---

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回(H16評価時)「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回(H16評価時に)記載した「今後改善すべき点」
予算の内訳は単位PTA負担金と市の補助金が主な収入源であるため、今後、少子化、補助金の削減への対策に迫られている。
上記改善点の実施状況
毎年9月に市P連会長、校長会会長、教員組合会長の連名で、市と市議会に対し、次年度の教育予算の要望書を提出しているが、要望の内容が学校教育課、教育委員会庶務課でないといけない点が多々あるので、この仕事は生涯学習課になじまないと思う。

今後さらに改善すべき点

この仕事は、学校教育課、教育委員会庶務課に移管すべきだと思う。

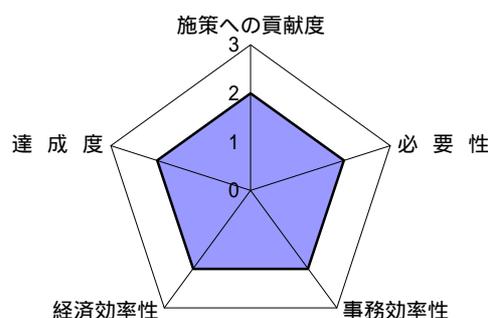
平成21年度予算に反映する項目

今後の方向性

**現状維持**

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

内部管理事務事業、義務的的事业は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。



課内評価と部長評価の平均点